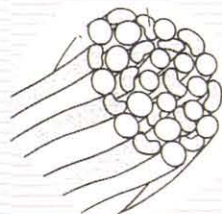


# ALMOCK<sup>®</sup>

## アルモック

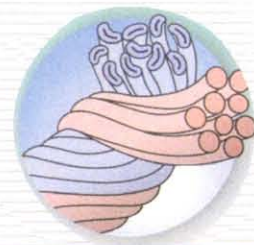
### 高密度織物でもソフトな精紡交燃糸

アルモック は、精紡工程で粗糸2本を同時に加燃、ドラフトした糸です。使用素材を組み合わせることにより様々な風合いが出せますが、特に、綿100%同士の場合は双糸に比べてハリ・コシがこなれて、高密度織物でもソフトな風合いを持ちます。ヨコ糸をフィラメント等で交織することで、更に風合いが変化します。



通常糸の構造モデル

通常糸  
粗糸 1本  
↓  
管糸 1本



アルモックの構造モデル

同じあるいは異なる素材を精紡機上で交燃した原糸。表面のなめらかさなどの特長をもちます。

アルモック  
粗糸 2本  
↓  
管糸 1本

## 特長

- 粗糸2本を引き伸ばして燃り合わせ、糸を作っていますので、双糸に似た光沢です。
- 双糸に比べてソフトでしなやかな風合いです。
- ヨコ糸に異素材を交織することで、更に独特な表情がでます。